

# 請求書データCSVアップロードマニュアルに関する変更点

※詳しくは請求書データCSVアップロードマニュアルをご参照ください。



変更前	変更後
CSVアップロードは手動登録と異なり、1時間以内の発行予約日時の設定をすることができていました。	CSVアップロード時に手動登録時と同様に設定ができないように修正しました。 例) 2022/12/21 10:00を予定時刻としてCSVに入力したうえで、 CSVファイルをアップロードする時刻が2022/12/21 9:10だった場合、登録エラーとなります。
CSVアップロードは手動登録と異なり、自社メールアドレスと請求担当者のメールアドレスを送信先メールアドレスのToにて設定ができていました。	CSVアップロード時に手動登録時と同様に「送信先メールアドレスのTo」に登録できないように修正しました。 CSVアップロード時には「自社メールアドレスTo」に入力をしないでください。
メールアドレスの各項目では、最大15件まで(Toのみで15件、Cc/Bcc合わせて15件)登録ができますが、CSVアップロードの場合、画面上は15件の表示となっていました、16件以降の登録ができていました。	CSVアップロード時も最大15件までの登録に修正しました。
[金額]の自動計算処理で、明細エリアの[数量]に数字以外の文字、[単価]に任意の数字を入力した場合、「データベース保存に失敗しました。」とエラーが表示され登録ができませんでした。	[数量]について、手動登録時とCSVアップロード時のどちらも、数字のみしか入力できないように修正しました。 [数量]、[単価]、[金額]の3つとも値が入っている場合は、入力した値が取り込まれますが [数量] * [単価]の計算結果の[金額]（自社情報で設定した端数処理結果）と入力した[金額]を比較し、それぞれの金額が異なる場合にエラーとなるように変更しました。
手動登録時とCSVアップロード時に[取引日](空欄可能)と[消費税区分]が設定されている場合、消費税区分マスタで登録している税率が反映されていました。またCSVファイルの[外税内税区分]に「1：外税」または「2：内税」を設定する場合、[消費税率]が必須項目となっております。	CSVアップロード時、[消費税率]の項目は値を利用しないように変更しました。
請求担当者を登録する場合、手動登録時とCSVアップロード時で挙動が違っていました。	CSVアップロード時に[請求担当者ユーザーID]が入力されている場合 ・請求担当者に関する項目が空欄の場合：ユーザーマスタで設定された情報が反映されます。 ・請求担当者に関する項目のいずれかに情報が入力されている場合：CSVに記載された内容で上書きされます。 CSVアップロード時に[請求担当者ユーザーID]が入力されていない場合 ・請求担当者に関する項目のいずれかに情報が入力されている場合：エラーとなり、登録できません。
CSVアップロード時に[支払期限]が空欄の場合でもアップロードができていました。	[支払期限]が必須項目である為、CSVアップロード時にエラーとなり登録できないように変更しました。